一般廃棄物(ごみ)処理基本計画

【資料編】

資料1 地域の概況

気象:館山アメダスの気象

人口:年齡別人口、人口動態、地区別人口動態

産業:農業、漁業、工業、商業

文化財

資料2 ごみの性状

資料3 温室効果ガス計算結果

資料4 予測結果(人口及び原単位)

資料 5 ごみ量等の予測

資料 6 排出抑制及び資源化に向けての参考例

資料7 計画施設の規模

資料1 本市の概況

気象:館山アメダスの気象

人口:年齡別人口、人口動態、地区別人口動態

産業:農業、漁業、工業、商業

文化財

1 気 象

(1) 気温·降水量

過去 10 年及び平成 22 年の館山アメダスのデータを資料表 1-1 に、平成 22 年の 気温及び降水量の月別推移を資料グラフ 1-1 に示す。

資料表 1-1 気象データ

	<u> </u>											
		降水量					気温(℃))		厘	』速(m/s	3)
月			最大			平均					目上	日上版
Л	合計	田	1時間	10分間	日平均	日最高	日最低	最高	最低	平均	最大 風速	最大瞬 間風速
		Н	7 ⊬4.1月1	10万月间	口十均	日邦同	日以区				A A	FI JAN X
過去10年の値												
H12	1, 757	110.0	44.0	16.5	16. 3	20.8	12.0	34. 2	-5.0	2.8	16.0	33.6
H13	1,698	91.5	27.5	11.0	15.8	20.6	11. 4	35. 7	-4.6	2.8	16.8	32.4
H14	2,055	115.0	73.0	24.0	16. 2	20. 5	12.0	34. 6	-3.6	3. 1	18.6	38. 9
H15	2, 246	169.0	48.0	18.5	15.8	20. 1	11. 7	33. 7	-4.4	2.9	13. 4	30. 5
H16	1,863	114. 5	58.0	21.0	16.8	21. 5	12. 5	36. 3	-3.7	3. 1	17.7	36. 1
H17	1, 457	97. 5	27.5	11.5	15.8	20. 4	11. 5	33. 0	-3.5	2.9	18.0	37.3
H18	2, 197	222. 5	51.0	20.0	16.0	20. 3	12. 0	33. 3	-4.1	2.8	14. 1	28.5
H19	1,645	185.0	44. 5	20.0	16. 4	20.8	12. 1	35. 0	-3.0	2.8	18. 2	35. 5
H20	1,858	115.0	38. 5	20.0	16.0	20.6	11.8	34. 6	-4.5	2.7	13. 5	24.8
H21	1,873	90.0	31.5	23.0	16. 2	20. 4	12. 2	32. 4	-3.5	3.2	15. 9	28. 7
H22	2,080	117.0	47.0	14. 5	16. 5	20.6	12. 6	33. 9	-2.7	3. 5	15. 3	26. 9
平成2	22年の値	į										
1月	40.5	24.0	20.0	14.5	6. 9	11. 7	1. 2	17.6	-2.7	3.4	13. 9	22.6
2月	138. 5	43. 5	13. 5	8.0	7. 1	11. 0	3. 0	19. 9	-2.0	3.3	12. 9	21.6
3月	186. 5	43.0	14.0	3.5	9.6	13. 5	5. 1	20. 2	0.7	3. 9	14. 3	24. 5
4月	320.5	117.0	26. 5	9.5	12.7	17. 0	8.6	23.6	2.3	3.8	13. 3	22.0
5月	103.5	25. 5	10.5	3.5	17. 9	21. 9	14. 3	27. 7	8.1	3.6	10. 4	17. 4
6月	153. 5	48.0	15. 5	4.0	21.9	25. 7	18.8	30.6	9. 1	3. 7	13. 2	21.8
7月	206.0	43.0	21.0	11.5	26. 7	30. 2	24. 2	33. 7	21.4	4.3	10.6	19. 0
8月	46. 5	40.5	13. 5	4.5	27. 9	31. 9	25. 1	33. 9	22.8	3.4	10.8	18. 2
9月	268. 0	72. 5	16.0	7.0	24.6	28.8	21. 1	33. 9	13. 9	3. 2	11. 5	17.8
10月	333.0	87. 5	33.0	11.0	18. 9	22. 6	15. 8	28.6	10.7	2.6	10. 4	17. 9
11月	163.0	72. 5	47.0	13.5	13.6	18. 2	8.8	22. 7	5.0	2.7	13. 6	24. 5
12月	120.5	45.0	23.0	7. 5	10.6	14. 9	5. 3	22.0	-0.4	4. 1	15. 3	26. 9

(館山アメダス)

 $^{\circ}\! \mathbb{C}$ mm/日 ■■■ 降水量 —— 平均気温 27.9 500 30 24.6 450 25 400 18.9 17.9 20 350 13.6 15 300 268 10.6 9.6 6.9 7. 1 250 10 206 186. 5 320 200 163 153.5 138.5 150 120.5 103.5 0 100 46.5 40.5 -5 50 -101月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 (館山アメダス)

資料グラフ 1-1 気温及び降水量の月別推移(平成22年)

過去の館山アメダスデータの極値を次の表に示す。

項	目	単位	値		年月日
気温	最高	$^{\circ}\! \mathbb{C}$	36.6	Н6	(1994/ 8/ 3)
火(1皿	最低	${\mathbb C}$	-6.7	S60	(1985/ 1/31)
	日最高	mm/日	314	Н9	(1996/ 9/22)
降水量	時間最高	mm/hr	74. 5	S47	(1972/ 9/15)
	年間最高	mm/年	2,403.5	Н3	(1989)
風速	日最大	m/秒	北西 20.5	Н8	(1996/ 9/22)
黑逐	瞬間最大	m/秒	南南西 50.0	S54	(1979/10/19)
積雪	最大	cm	10	S59	(1984/ 2/18)

資料表 1-2 館山アメダスの過去の極値

(2) 風速

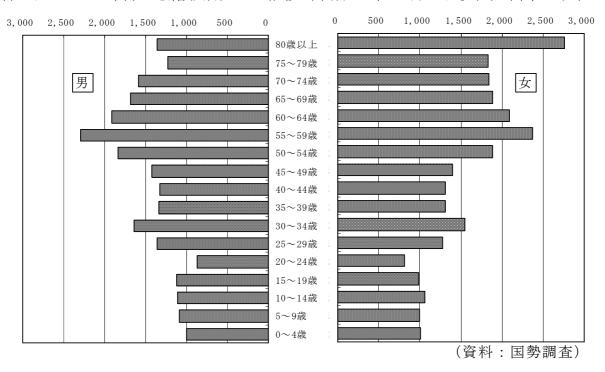
平成 22 年の平均風速は、3.5m/秒、日最大風速は、15.3m/秒で、瞬間最大風速は、12 月に 26.9m/秒を記録している。

2 人口関係

(1) 年齢別人口

平成 17 年の年齢別人口を資料グラフ 1-2 に示す。平成 17 年では、男性は 55 ~59 歳が、女性は 80 歳以上が最も多く、次いで 55~59 歳が多い。

資料グラフ 1-2 年齢 5 歳階級別人口の推移(平成 17年 10月 1日現在)(単位:人)



(2) 人口動態

平成17年から平成21年における本市の人口動態を資料表1-3に示す。本市では、自然動態は減少傾向で、社会動態はやや増加傾向である。

区分 自然動態 社会動態 各 態 増減数 死亡 年次 出生 増減 転入 転出 増減 H17 395 691 \triangle 296 2,501 2, 397 104 \triangle 192 \triangle 257 H18 385 642 2,374 2,302 72 △ 185 \triangle 17 \triangle 248 395 626 \triangle 231 H19 2, 334 2, 351 H20 359 692 \triangle 333 2,331 2,375 \triangle 377 \triangle 44 H21 349 639 \triangle 290 2, 178 2, 133 45 \triangle 245

資料表 1-3 人口動態(単位:人)

(出典:館山市統計書)

(3) 地区別人口動態

本市の昭和 60 年から平成 17 年における地区別人口の推移を資料表 1-4 に示す。 平成 7 年~17 年の 10 年間で那古及び館野地区を除いて人口は減少している。

富崎地区と船形地区の人口減少率が大きく、本市全体としては、4.4%の減少となっている。

資料表 1-4 地区別人口動態(単位:人)

地	区	S60	H 2	H 7	H12	H17	H17-H7	増減率
総	数	56, 035	54, 575	52, 880	51, 412	50, 527	△ 2,353	-4.4%
館	厅	14, 490	14, 559	14, 045	13, 351	13, 073	△ 972	-6.9%
北	条	14, 349	13, 547	12, 858	12, 629	12, 665	△ 193	-1.5%
那	山	5, 354	5, 321	5, 267	5, 318	5, 313	46	0.9%
船	形	5, 219	4, 733	4, 392	4, 095	3, 823	△ 569	-13.0%
西	里	3, 507	3, 354	3, 224	3,071	2, 988	△ 236	-7.3%
神	Ţ	3, 335	3, 308	3, 309	3, 305	3, 159	△ 150	-4.5%
富	崎	1,910	1, 706	1, 475	1, 256	1, 056	△ 419	-28.4%
豊	房	2, 943	2, 844	2,809	2, 755	2, 726	△ 83	-3.0%
館	野	3, 052	3, 317	3, 562	3, 725	3, 850	288	8.1%
九	重	1,876	1,886	1, 939	1, 907	1,874	△ 65	-3.4%

(出典:館山市統計書)

3 産業

(1) 農業

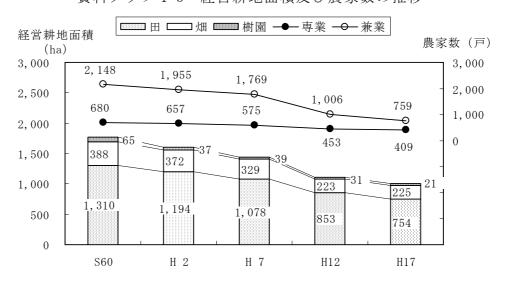
農業の農家数、人口及び経営耕地面積を資料表 1-5 及び資料グラフ 1-3 に示す。 農家数及び農家人口は、総数として減少している。経営耕地面積は、平成 12 年から平成 17 年の畑を除き、田、畑、樹園ともに減少している。

資料表 1-5 農業の推移

	農	家	数 (戸	ī)	農業	農業 経営耕地面積 (ha)				
	総数	専業	兼 農業主	業 兼業主	人口 (人)	総数	田	畑	樹園地	1世帯当 たり面積 (a)
S60	2,828	680	236	1,912	11, 901	1, 763	1, 310	388	65	62.3
H 2	2,612	657	307	1,648	10, 590	1,604	1, 194	372	37	61.4
H 7	2, 344	575	227	1,542	9, 186	1, 446	1,078	329	39	61.7
H12	1, 459	453	206	800	5, 798	1, 108	853	223	31	75. 9
H17	1, 168	409	126	633	4, 346	999	754	225	21	85.6

(出典:館山市統計書)

資料グラフ 1-3 経営耕地面積及び農家数の推移



(2) 漁業

千葉県は、漁業が盛んであり、その中でも本市は太平洋及び東京湾に面し、館山湾をはじめ、豊富な漁場を抱えているが、漁業就労者数は、資料表 1-6 に示すように、減少傾向にある。漁業就労者数は、西岬地区が最も多く、次いで館山船形地区であり、2 地区合計で漁業就労者数の約 80%を占める。

資料表 1-6 漁業の推移(各年 11 月 1 日)

	総数	個 人	会 社	漁協組合	共同経営	官公学試
Н 5	242	234	6	1	1	_
H10	209	200	8	_	1	_
H15	133	125	4	_	3	1
H20	118	111	4	1	2	_

(出典:館山市統計書)

(3) 工業

工業の事業所数、従業者数及び製品出荷額の推移を資料表 1-7 に示す。

事業所数及び従業者数共に、やや減少傾向である。また、製品出荷額は、事業 所数及び従業者数の減少より大きい傾向を示している。

資料表 1-7 工業の推移(各年12月1日)

	事業所数	従業者数	原材料使用額等	製造品出荷額等
	箇所	人	万円	万円
H16	77	2, 244	2, 056, 187	5, 480, 643
H17	79	2, 354	1, 732, 635	3, 833, 593
H18	69	2, 318	1, 775, 180	4, 226, 856
H19	67	2, 224	2, 539, 457	4, 659, 976
H20	72	2, 051	1, 924, 122	3, 463, 383

(出典:館山市統計書)

(4) 商業

商業の推移を資料表 1-8 に示す。売り場面積以外は、減少傾向であり、商店数、従業者数の減少より年間商品販売額の減少が多い傾向である。

資料表 1-8 商業の推移

年次	商店数	従業者数	年間商品販売額	商品手持額	売場面積
十八	所	人	万円	万円	m²
H11	1,088	5, 846	12, 278, 375	_	77, 978
H14	991	5, 684	11, 106, 478	954, 909	78, 193
H16	965	5, 246	9, 647, 698	_	78, 550
H19	858	5, 119	8, 960, 345	701, 061	103, 238

(出典:館山市統計書)

4 文化財

本市には、神社・仏閣など古い歴史を持つ文化遺産が数多く散在しており、有 形、無形の貴重な文化財がある。市内の国及び県の指定文化財を資料表 1-9 に示 す。

資料表 1-9 市内の指定文化財(国、県指定)

	21,,,,,			
種類	名称	所在地等	所有者・伝承者 (管理責任者)	指定年月日
重要文	化財			
有工	梵鐘(弘安九年在銘)	出野尾859	小網寺	1961. 6.30
有彫	銅造千手観音立像	那古1125	那古寺	1984. 6. 6
民有	房総半島の漁撈用具	館山市立博物館	館山市	1987. 3. 3
民無	茂名の里芋祭り		茂名区	2005. 2.21
千葉県	指定文化財			
民有	神余の弘法井戸	神余巴川	神余区	1975. 11. 14
民無	洲崎のミノコオドリ	洲崎神社	洲崎区	1961. 6. 9
有建	那古寺多宝塔附木造宝塔	那古1125	那古寺	1965. 4.27
有工	小網寺鋳銅密教法具	出野尾859	小網寺	1966. 5.20
記史	安房神社洞窟遺跡	大神宮589	安房神社	
記天	沼サンゴ層	沼521-3	館山市	1967. 3. 7
記史	鉈切洞穴	浜田375・376	船越鉈切神社	1967. 12. 22
有工	繍字法華経普門品	那古1125	那古寺	1969. 1.10
/ 7±.	大巖院四面石塔		⊥.₩.,	1000 4 10
有建	附石製水向	大網398	大巖院	1969. 4.18
無	館山唐桟織	長須賀48-2	齊藤裕司	2009. 3.17
記天	洲崎神社自然林	洲崎1697他	洲崎神社	1972. 9.29
記天	布良の海食洞と鍾乳石	布良443-1	葵開発工事(株)	1978. 2.28
有建	手力雄神社本殿	大井1129	手力雄神社	1980. 2.22
無	綴錦織	八幡23	和田秋野	1982. 4. 6
有彫	木造阿弥陀如来坐像	那古1125	那古寺	1984. 2.24
有彫	木造如来形坐像	大神宮704	千祥寺	1986. 2.28
有建	石井家住宅	畑1117	個人	1990. 3.16
記史	安房国分寺跡	国分959-2	国分寺	1992. 2.28
有建	那古寺観音堂附厨子	那古1125	那古寺	1994. 2.22
有絵	絹本著色僧形八幡神像	加 白 1125	那古寺	1994. 2.22
有建	千葉県立安房南高等学校旧 第一校舎	北条611	千葉県	1995. 3.14
民有	房総半島の万祝及び製作関 連資料	館山市立博物館	館山市	2000. 2.25
民無	安房やわたんまち	八幡68	安房やわたんまち安 房国司祭継承保存会	2004. 3.30
有書	観世音経 孔雀王咒経 附 那古寺文書	那古1125	那古寺	2009. 3.17
記天	南房総の地震隆起段丘	浜田375・376	船越鉈切神社	2009. 3.17

(出典:館山市ホームページ)

資料2 ごみの性状

1 ごみ質調査結果

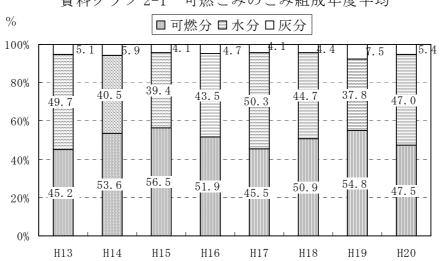
本市の焼却施設の、過去8年のごみ質分析結果(焼却ごみの分析結果)を資料表 2-1 に示す。ごみ質調査は毎年6回測定しており、表にはその平均値を記載している。

			H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	平均
	紙、布類	%	33.8	57. 9	57. 2	55. 8	35. 5	50.0	57. 0	41. 5	48.6
ごみ	ビニール類	%	23.8	23. 6	18. 0	19.8	30. 3	27. 3	23.6	21.6	23. 5
種	厨芥類	%	24. 6	6. 2	4. 5	4. 9	11. 2	8.6	6. 4	10. 1	9. 6
類	木・竹・藁類	%	12. 5	12. 5	18. 0	17.8	19. 6	12. 2	9. 3	19.8	15. 2
組成	その他	%	3.8	1. 6	1.0	1. 9	2. 7	1.6	1. 3	6. 4	2. 5
	不燃物類	%	1. 3	2. 4	7. 6	0. 1	0.8	1.9	3.8	0.6	2. 3
単位	容積重量 kg/m3		143.8	99. 7	107. 7	113. 7	140. 2	115.8	113. 2	169.8	125. 5
	可燃分	%	45. 2	53. 6	56. 5	51. 9	45. 5	50. 9	54. 8	47. 5	50. 7
三成分	水 分	%	49. 7	40. 5	39. 4	43. 5	50. 3	44. 7	37.8	47.0	44. 1
	灰 分	%	5. 1	5. 9	4. 1	4. 7	4. 1	4. 4	7. 5	5. 4	5. 2
	計算値(kcal/kg)		1, 737	2,670	2,687	2, 467	1, 748	2, 538	2, 237	1,858	2, 243
低位	実測値(kcal/kg)		1, 932	2, 550	2, 405	2, 252	2, 165	2, 473	2, 508	1,927	2, 276
発熱量	計算値 (kj/kg)		7, 350	11, 182	11, 233	10, 322	7, 317	10, 613	9, 372	7, 777	9, 396
	実測値 (kj/kg)		8, 083	10, 668	10,053	9, 415	9,060	10, 330	10, 510	8,073	9, 524

資料表 2-1 過去 8 年のごみ質分析結果 (各年度平均値)

2 ごみの3成分

過去8年のごみの3成分(可燃分、水分、灰分)の各年度平均を資料グラフ2-1に示す。成分の中では可燃分が最も多いが、年6回の測定を個々に見ると、多少、可燃分が多い程度である。



資料グラフ 2-1 可燃ごみのごみ組成年度平均

注1) ごみの種類組成は、各年度6回の平均値であるため、合計は100を前後する。

注2) ごみの種類組成とは可燃分の組成内訳を表す。

注3) 低位発熱量とは、ごみの全発熱量から水分の蒸発熱等の値を引いた値を表し、計算値は、ごみの組成から一定の式で計算された値で、実測値とは、ごみの一部を燃やして測定した値である。

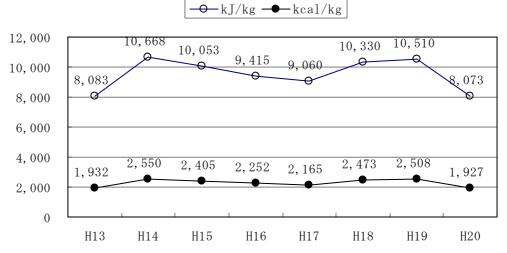
3 ごみの低位発熱量

過去8年のごみの低位発熱量を資料グラフ2-2に示す。

低位発熱量は年度により、増減を繰り返しながらやや増加傾向と思われるが、平成 21 年度は、下がっている。これは、容り法プラスチック収集を開始したことと 関連があると思われる。

なお、kcal/kgとkj/kgの関係は(1kcal=4.19kj)である。

資料グラフ 2-2 可燃ごみの低位発熱量の推移 ______



資料3 温室効果ガス計算結果

1 館山市清掃センターの焼却量及び電気使用量

次の表は、過去5年の館山市清掃センターにおける焼却量と電気使用量である。 プラスチックの割合は、可燃ごみ質調査結果の年間平均から算出したものである。

ごみ質 焼却量 可燃割合 電気使用量 プラ割合 うちプラ % % % Mwh/年 H18 20,907 19.75 51.85 10.2 2, 363 H19 20, 785 30.28 13.8 45.53 2,411 H20 19, 792 27.30 50.85 13.9 2, 286 H21 18,659 23.55 54.75 12.9 2, 193 H22 18,827 21.58 47.48 10.2 2, 203

資料表 3-1 館山市清掃センターのデータ

2 温室効果ガス排出量(炭酸ガス換算)

1の値を元に、次ページの表により、本施設の焼却による炭酸ガス排出量を求めた。その結果を次の表に示す。

		113 113 1111 C	, , , , , , ,	T = /// // /		4 71'
要因	単位	H18	H19	H20	H21	H22
電気使用による	t-CO ₂ /年	1, 311	1, 338	1, 268	1, 217	1, 222
廃棄物焼却による	t-CO ₂ /年	378	375	357	337	340
プラ焼却による	t-CO ₂ /年	6, 893	9, 273	8, 894	7, 782	6, 208
合 計	t-CO ₂ /年	8, 582	10, 986	10, 519	9, 336	7,770
人口1人当たり	kg-CO ₂ /人	168	216	207	185	154
ごみ1 t 当たり	kg-CO ₂ / t	410	529	531	500	413

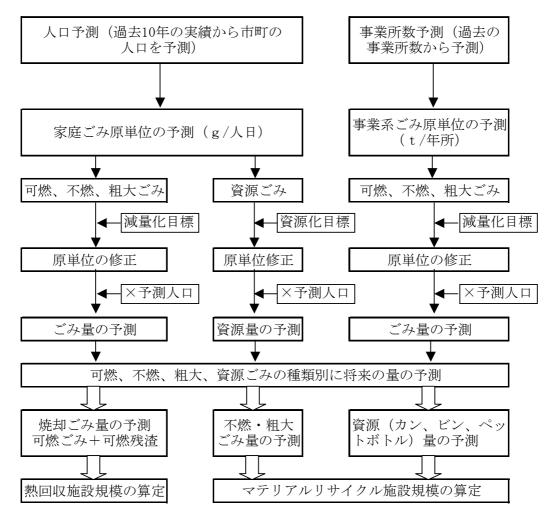
資料表 3-2 館山市清掃センターの温室効果ガス排出量概算

資料表 3-3 館山市清掃センター温室効果ガス発生量計算

ī	資料表 3-3	館山市清	掃センター	温室効果ガ	ス発生量計	算
					掃センター	Дн
	項目		26000		般廃棄物焼	
	, , , , ,		電気使用量	湿潤重量		吳 <u>重</u> 量
))/ /I.				プラ%	プラ類
	単位	T	Mwh	t		t
		H18	2, 363	20, 907	10. 2%	2, 132
W-71 B	A =1	H19	2, 411	20, 785	13. 8%	2, 868
活動量	合計	H20	2, 286	19, 792	13. 9%	2, 751
		H21	2, 193	18, 659	12. 9%	2, 407
	歌 卦 目 (2)	H22	2, 203	18, 827	10. 2%	1, 920
	発熱量(G)	T / k L)		-		
	排出係数((単位)	0. 555			735
	***************************************		kg-CO2/kWh			t -C/t
CO_2		H18	1, 311	_		5, 745
2	排出量	H19	1, 338	-		7, 729
	(t-CO ₂ /	H20	1, 268	_		7, 413
	年)	H21	1, 217	_		6, 486
		H22	1, 222	-		5, 174
	排出係数((単位)	_	0.072		
		1110		kg-CH ₄ /t		
CH		H18	_	1, 505		_
CH_4	排出量	H19	_	1, 496		_
	(kgCH ₄ /年)	H20	_	1, 425		_
		H21	_	1, 343		_
		H22	_	1, 355		_
	排出係数((単位)	_	0. 0534		_
		1110		$kg-N_2O/km$		
N O		H18	_	1, 116		_
N_2O	排出量	H19	_	1, 109		_
	(kgN ₂ 0/年)	H20	_	1, 056 996		_
		H21	_			
	地球温暖化	H22 レ核粉	_	1, 005		
	- 地外価吸作			21 32		_
		H18 H19	_	31		_
	CH_4	H20		30		_
	(t-C02/年)	H21		28		_
		H22		28		_
CO ₂ 換算量	地球温暖化		_	310		_
	2027111170	H18	_	346		_
	$N_{2}O$	H19	_	344		_
	(t-CO ₂ /	H20	_	327		_
	年)	H21	_	309		_
	' '	H22	_	312		_
	l	H18	1, 311	378		5, 745
,	→ !	H19	1, 338	375		7, 729
合	計 (左)	H20	1, 268	357		7, 413
(t -	CO ₂ /年)	H21	1, 217	337		6, 486
		H22	1, 222	340		5, 174
/ 	로스 // . [나] UI i · 트			准連続燃焼		活動量×排出
備考(二)	酸化炭素排出量	(計算式)	出係数	式		係数×44/12

資料4 予測結果(人口及び原単位)

- 1 推定の方法
 - 人口及びごみ量の推定は、次のように行った。
 - ① 過去の実績(人口、ごみ量ともに10年の原単位実績)に基づいて、1次傾向線、2次傾向線、1次指数曲線、べき曲線及びロジスティック曲線による推定を行った。
 - ・原単位は、家庭系ごみは、1人1日当たり排出量(g/人日)を用い、事業系 ごみは、1事業所1日当たり排出量(t/年所)を用いている。 ただし、本基本計画の事業系ごみの原単位は、t/年所をg/人日に換算し た値を用いている。
 - ・事業所数は、人口の増減に比例して増減するものとした。
 - ・推定は、構成市町別に行っている。
 - ② 推定した曲線のうち、過去の実績傾向に近く、相関係数の上位の推定線を用いることを原則としている。
 - ③ ②に適した曲線がない場合は、過去の傾向の延長または、平均値を用いることがある、
 - ④ 千葉県の減量化、資源化目標を参考に、構成市町別に減量化及び資源化の目標を設定し、原単位を目標に向かって修正した。
 - ⑤ 予測した原単位に予測人口または事業所数を乗じてごみ量の予測を求めた。

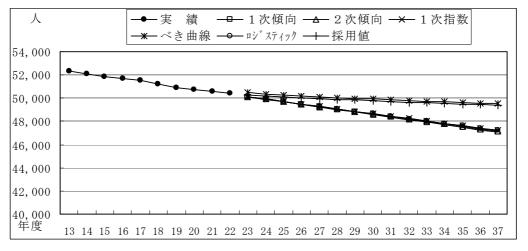


2 人口予測

本市の人口は、漸減傾向ではあるが、最近は、やや落ち着いている。そのため、 予測として、相関係数は低いが、べき曲線の減少が、平成 23 年度から続くものと した。

	館山市	行政区域	内人口			(単	位:人)
年度	実 績	1次傾向	2次傾向	1 次指数	べき曲線	ロシ゛スティック	採用値
H 13	52, 292						
H 14	52, 081						
H 15	51, 865						
H 16	51,673						
H 17	51, 570						
H 18	51, 201						
Н 19	50, 891						
H 20	50, 699						
H 21	50, 583						
H 22	50, 388						
H 23		50, 119	50, 124	50, 129	50, 468	50, 127	50, 292
H 24		49, 900	49, 908	49, 915	50, 372	49, 913	50, 203
H 25		49,680	49, 693	49, 703	50, 283	49, 700	50, 120
H 26		49, 461	49, 478	49, 491	50, 200	49, 488	50, 042
H 27		49, 242	49, 263	49, 280	50, 122	49, 276	49, 968
H 28		49, 023	49, 049	49,070	50, 048	49,066	49, 897
Н 29		48, 804	48, 836	48, 861	49, 977	48, 856	49,830
Н 30		48, 584	48,622	48, 652	49, 910	48, 647	49, 766
Н 31		48, 365	48, 410	48, 445	49,846	48, 440	49, 705
H 32		48, 146	48, 198	48, 239	49, 785	48, 232	49,646
Н 33		47, 927	47, 987	48, 033	49, 726	48, 026	49, 590
Н 34		47, 708	47, 776	47, 828	49,670	47, 821	49, 535
Н 35		47, 488	47, 565	47, 624	49, 615	47, 616	49, 482
Н 36		47, 269	47, 355	47, 421	49, 562	47, 412	49, 432
Н 37		47, 050	47, 146	47, 219	49, 512	47, 209	49, 382
	関係数	0.9950	0.9950	0.9950	0.8015	0.8148	
順の銀子		3	1	2	5	4	

- 1) 1 次傾向線 Yt= 51,324 + -219 ×t
- 2) 2次傾向線 Yt= 51,322 + -219.194 ×t+ 0.258 × t²
- 4) べき曲線 Yt= -2,740 + 0.2186 ×T[^] 0
- 5) ロジスティック曲線 Y t = 1,000,000 ÷ { 1 + e ^ (-0.004502158 2.91701 × t) }

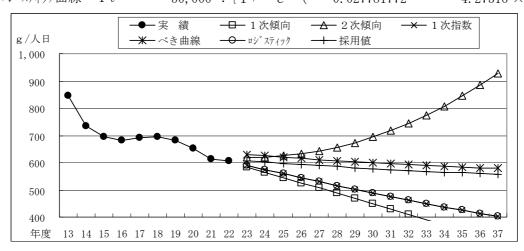


3 家庭系可燃ごみ原単位の予測結果

家庭系可燃ごみ原単位は、年々、減少傾向にあるが、最近はやや落ち着いている。 そのため、予測は減少傾向が少なく、相関係数も1位のべき曲線を用いる。ただし、 H23年度の値は、H22年度と同じとし、その後、べき曲線の減少が続くものとした。

	館山市	可燃ごみ	原単位			(単位:	g/人日)
年度	実 績	1次傾向	2次傾向	1次指数	べき曲線	ロシ゛スティック	採用値
Н 13	846. 5						
Н 14	734. 2						
Н 15	693. 9						
Н 16	680.7						
Н 17	692.4						
Н 18	694. 9						
Н 19	683.4						
H 20	652.4						
Н 21	614.3						
H 22	608.0						
Н 23		584.0	620.3	591.2	630.0	591.1	608.0
H 24		564. 7	620.9	575. 2	624.7	575. 1	602.8
Н 25		545.4	624.7	559.7	619.9	559.5	598.0
Н 26		526. 1	631.9	544. 5	615.4	544. 3	593.5
Н 27		506.8	642.3	529.8	611.2	529.6	589.3
Н 28		487.5	656. 1	515.5	607. 2	515. 2	585.3
Н 29		468.2	673. 1	501.6	603.5	501.2	581.6
Н 30		449.0	693.5	488.0	599.9	487.6	578.0
Н 31		429.7	717.2	474.9	596.5	474.4	574.6
Н 32		410.4	744. 1	462.0	593.3	461.5	571.4
Н 33		391.1	774.4	449.5	590.2	449.0	568.3
Н 34		371.8	808.0	437.4	587.3	436.8	565.3
Н 35		352.5	844.9	425.6	584.4	424.9	562.5
Н 36		333.2	885.1	414.1	581.7	413.4	559.8
Н 37		313.9	928.6	402.9	579.1	402.1	557.2
相関	係数	0.87070	0.89091	0.87700	0.92603	0.75525	
順	位	4	2	3	1	5	

- 1) 1 次傾向線 Yt= 690 + -19 ×t
- 2) 2次傾向線 Yt= 676 + -19.289 \times t+ 1.652 \times t²
- 3) 1 次指数曲線 Yt= 687.29730 \times 0.972982 $^{\circ}$ t

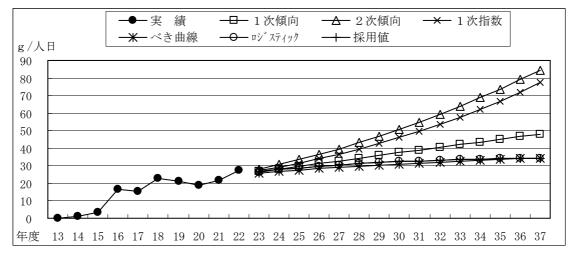


4 家庭系不燃ごみ原単位の予測結果

家庭系不燃ごみ原単位は、平成16年度以後増加傾向にある。そのため、予測は平成16年度からの7年間で行い、相関係数が1位のロジスティック曲線を用いた。

	館山市	不燃ごみ	原単位			(単位:	g/人目)
年度	実 績	1次傾向	2次傾向	1次指数	べき曲線	ロシ゛スティック	採用値
H 13	0.0						
H 14	1.4						
Н 15	3.2						
Н 16	16.3						
H 17	15.3						
Н 18	22.6						
Н 19	21.1						
H 20	18.9						
H 21	21.9						
H 22	27.4						
H 23		26.6	28.0	27.2	25.8	26.5	26.5
H 24		28. 1	30.5	29.3	26.7	27.7	27.7
н 25		29.7	33.3	31.6	27.6	28.7	28.7
Н 26		31.2	36.3	34.0	28.4	29.6	29.6
н 27		32.7	39.6	36. 7	29. 1	30.4	30.4
н 28		34. 3	43.1	39. 5	29.8	31. 1	31.1
Н 29		35.8	46.8	42.6	30.4	31.8	31.8
Н 30		37.3	50.7	45.9	31.0	32.3	32.3
H 31		38.8	54.8	49.5	31.6	32.7	32.7
H 32		40.4	59.2	53.3	32.1	33. 1	33. 1
Н 33		41.9	63.8	57.5	32.6	33.4	33.4
Н 34		43.4	68.7	62.0	33. 1	33. 7	33. 7
Н 35		45.0	73.8	66.8	33.6	33.9	33.9
Н 36		46.5	79. 1	72.0	34.0	34. 1	34. 1
Н 37		48.0	84.6	77.6	34.4	34.2	34.2
	係数	0.9494	0.9509	0.9508	0.9421	0. 9963	
順	位	4	2	3	5	1	

- 1) 1 次傾向線 Yt= 21 + 2 ×t
- 2) 2 次傾向線 Y t = 20 + 1.529 \times t + 0.114 \times t 2
- 3) 1 次指数曲線 Yt= 20.15001 × 1.077754 t
- 4) べき曲線 Yt= 10,003 + 0.0010 ×T^ 0
- 5) ロジスティック曲線 Y t = $35 \div \{1 + e^{(0.191167301} 0.36916 \times t)\}$



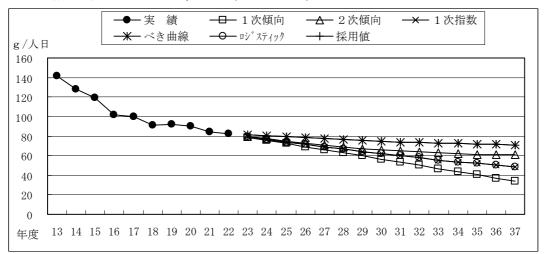
5 家庭系粗大ごみ原単位の予測結果

本推定は、過去6年の推定とした。その結果、予測は相関係数は低いが、最も傾 向にあっていると思われるべき曲線を採用した。

	館山市	且大ごみず	見原単位			(単位:	g/人日)
年度	実績			1次指数	べき曲線		採用値
Н 13	141. 1						
Н 14	127.6						
Н 15	119.0						
Н 16	101.9						
Н 17	100.0						
Н 18	91.5						
Н 19	92.0						
H 20	90.2						
Н 21	84.8						
H 22	82.0						
H 23		78.9	79.7	79.4	81.8	79.4	81.8
н 24		75. 7	77.2	76.7	80.4	76.6	80.4
Н 25		72.5	74.9	74.0	79. 2	74.0	79.2
Н 26		69.3	72.7	71.4	78. 2	71.4	78. 2
н 27		66. 1	70.8	68.9	77.2	68.9	77.2
Н 28		62.9	69.0	66.5	76.3	66.5	76.3
н 29		59.7	67.4	64.2	75.5	64.2	75.5
Н 30		56. 5	65.9	62.0	74.7	62.0	74.7
Н 31		53.3	64.6	59.8	74. 1	59.8	74. 1
Н 32		50.1	63.5	57.7	73.4	57.7	73.4
Н 33		46.9	62.6	55.7	72.8	55.7	72.8
Н 34		43.7	61.9	53.8	72.3	53.8	72.3
Н 35		40.5	61.3	51.9	71.8	51.9	71.8
Н 36		37.3	60.9	50.1	71.3	50.1	71.3
Н 37		34. 1	60.7	48.4	70.9	48.3	70.9
相関	係数	0.9988	0. 9989	0.9989	0. 9987	0. 9998	_
順	位	4	2	3	5	1	

[推定線の式]

- 1) 1次傾向線 Yt =90 -3 Χt
- 2) 2次傾向線 Yt= + -3. 197 $\times t +$ $0.087 \times t^2$ 90
- 3) 1次指数曲線 Yt= 89.90231 × ^ t 0.965188 4) べき曲線 -99,879 +Yt =
- \times T $\hat{}$ 0.0002 0 ロシ゛スティック曲線 Yt= $50,000 \div \{1 + e^{-0.03549711}\}$ 6. $319317 \times t$)

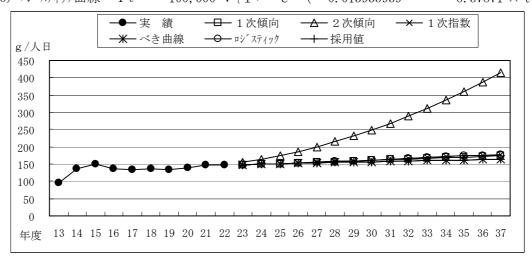


6 家庭系資源ごみ原単位の予測結果

家庭系資源ごみの原単位の予測は、平成16年度から22年度の7年実績を使った 予測とした。その結果、相関係数は低いが、やや上昇であるべき曲線を用いた。

	館山市	家庭系資	源ごみ原単	位		(単位:	g/人日)
年度	実 績	1次傾向	2 次傾向	1 次指数	べき曲線	ロシ゛スティック	採用値
Н. 13	94. 2						
Н. 14	135.3						
Н. 15	150. 2						
Н. 16	137.4						
Н. 17	134.3						
Н. 18	135. 1						
Н. 19	134.0						
Н. 20	138.2						
Н. 21	146.7						
Н. 22	146.4						
Н. 23		146.7	155.7	146.7	147.0	146. 7	147.0
H. 24		148.7	164.5	148.8	148.7	148.8	148.7
Н. 25		150.6	174. 7	150.9	150.3	150.9	150.3
Н. 26		152.6	186.4	153.0	151.8	153.0	151.8
Н. 27		154.6	199.6	155. 1	153. 1	155. 1	153. 1
Н. 28		156.5	214.4	157. 3	154. 4	157.3	154.4
Н. 29		158.5	230.6	159. 5	155.6	159.5	155.6
Н. 30		160.4	248.3	161.7	156.8	161.7	156.8
Н. 31		162.4	267.6	164.0	157. 9	164.0	157.9
Н. 32		164.4	288.3	166. 3	158. 9	166.3	158.9
Н. 33		166.3	310.6	168.6	159. 9	168.6	159.9
Н. 34		168.3	334. 3	171.0	160.9	171.0	160.9
Н. 35		170.2	359. 5	173. 4	161.8	173. 4	161.8
Н. 36		172. 2	386. 3	175.8	162. 7	175.8	162.7
Н. 37		174. 2	414.5	178. 3	163. 5	178. 3	163.5
相関	係数	0. 9971	0. 9990	0.9972	0. 9946	0.9986	
順	位	4	1	3	5	2	

- 1) 1 次傾向線 Yt 139 + 2 ×t
- 2) 2次傾向線 Yt 136 + 1.961 \times t+ 0.751 \times t 2
- 3) 1次指数曲線 Yt 138.78064 × 1.014013 ^t
- 4) べき曲線 Yt 92 + 0.1397 ×T 0
- 5) ロシ スティック曲線 Y t = 100,000 ÷ $\{1 + e^{(0.013935939)} 6.57871 \times t\}$

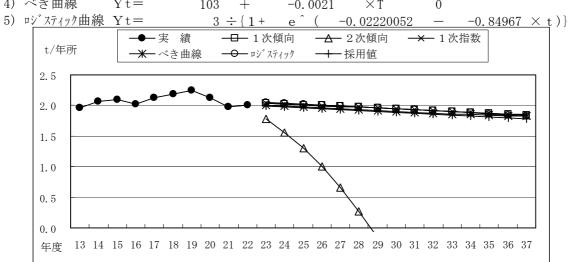


7 事業系可燃ごみ原単位の予測結果

事業系可燃ごみの原単位は、増減をくりかえしており、平成16年度からの7年推 定とした。ただし相関係数1位の2次傾向線は、大きく減少する。そのため予測は 相関係数が 2 位のロジスティック曲線の減少量が平成 23 年度以後続くものとした。

		館山市	事業系可	燃原単位			(単位: k	g/所年)
左	F度	実 績	1次傾向	2次傾向	1次指数	べき曲線	ロシ゛スティック	採用値
Н.	13	1. 96						
Н.	14	2.06						
Н.	15	2.09						
Н.	16	2.02						
Н.	17	2. 12						
Н.	18	2. 19						
Н.	19	2. 25						
Н.	20	2. 13						
Н.	21	1. 98						
Н.	22	2.00						
Н.	23		2.04	1. 78	2.04	2.01	2.04	1.99
Н.	24		2.03	1. 56	2.02	1. 99	2.03	1.98
Н.	25		2.01	1. 30	2.01	1. 97	2.02	1.96
Н.	26		2.00	1.00	2.00	1. 96	2.00	1.95
Н.	27		1. 98	0.66	1. 98	1.94	1. 99	1.93
Н.	28		1. 97	0. 26	1. 97	1. 92	1. 97	1.92
Н.	29		1. 96	-0.17	1. 96	1. 91	1. 96	1.90
Н.	30		1. 94	-0.65	1. 94	1. 90	1.94	1.89
Н.	31		1. 93	-1. 17	1. 93	1.89	1. 93	1.87
Н.	32		1. 91	-1.74	1. 92	1.87	1. 91	1.85
Н.	33		1. 90	-2.35	1. 90	1.86	1.89	1.84
Н.	34		1.88	-3. 01	1.89	1.85	1.88	1.82
Н.	35		1. 87	-3. 71	1. 88	1.84	1. 86	1.81
Н.	36		1.86	-4. 46	1.86	1. 83	1. 85	1. 79
Н.	37		1.84	-5. 24	1.85	1.82	1. 83	1. 78
L		係数	0. 9899	0. 9972	0. 9899	0. 9847	0. 9970	
L	順	位	3	1	4	5	2	

- 1) 1次傾向線 Yt = $\times t$ 2 +0
- 2) 2次傾向線 Yt =2 + $-0.022 \times t^2$ -0.014 $\times t +$
- 3) 1次指数曲線 Yt= ^ t $2.09645 \times 0.99308583$
- 4) べき曲線 Yt =103 +-0.0021 \times T $\hat{}$



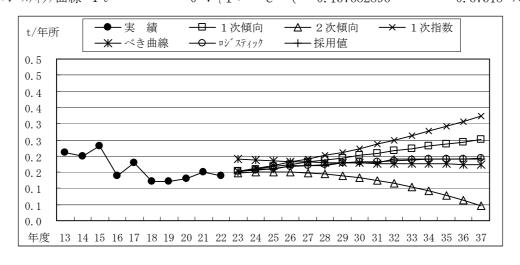
8 事業系不燃ごみ原単位の予測結果

事業系不燃ごみの原単位は、傾向が落ち着いた平成18年度からの過去5年の実績で行った。その結果、予測は相関係数が5位ではあるが、上昇傾向の最も小さいべき曲線を用いた。

		館山市	事業系不	燃ごみ原	単位		(単位:	g/人目)
年	度	実 績	1次傾向	2次傾向	1次指数	べき曲線		
Н.	13	0. 21						
Н.	14	0.20						
Н.	15	0. 23						
Н.	16	0.14						
Н.	17	0.18						
Н.	18	0.12						
Н.	19	0.12						
Н.	20	0. 13						
Н.	21	0.15						
Н.	22	0.14						
Н.	23		0. 15	0. 15	0. 15	0. 19	0. 15	0.15
Н.	24		0.16	0.15	0.16	0.19	0.16	0.16
Н.	25		0.17	0.15	0.17	0.18	0.16	0.16
Н.	26		0.17	0. 15	0.18	0.18	0.17	0.17
Н.	27		0.18	0.15	0. 19	0.18	0.17	0.17
Н.	28		0.19	0.14	0.20	0.18	0.17	0.17
Н.	29		0.20	0.14	0.21	0.18	0.18	0.18
Н.	30		0.20	0. 13	0. 22	0. 18	0.18	0.18
Н.	31		0.21	0.12	0.24	0.18	0.18	0.18
Н.	32		0. 22	0.11	0. 25	0. 18	0. 19	0. 19
Н.	33		0. 22	0.10	0. 26	0. 18	0. 19	0. 19
Н.	34		0. 23	0.09	0. 28	0. 18	0. 19	0. 19
Н.	35		0. 24	0.08	0. 29	0. 18	0. 19	0. 19
Н.	36		0. 24	0.06	0.31	0. 17	0. 19	0. 19
Н.	37		0. 25	0.05	0.32	0.17	0. 19	0. 19
		係数	0. 9958	0. 9959	0. 9957	0. 9556	0. 9596	
Ji	順	位	2	1	3	5	4	

[推定線の式]

1) 1次傾向線 Yt =0 + $\times t$ 2) 2次傾向線 Yt =0 +0.007 $\times t +$ $-0.001 \times t^2$ 3) 1次指数曲線 Yt= 0.13149 × 1.05458201 î t 4) べき曲線 Yt =1 + -1.7010 \times T^ ロシ゛スティック曲線 Yt= e (0.157682896 $-0.67518 \times t)$ 0 ÷ { 1 +

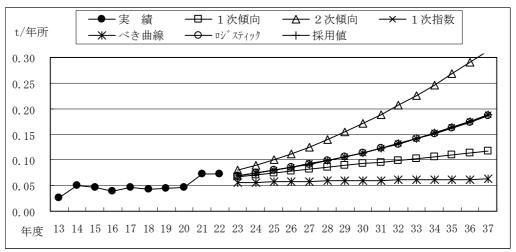


9 事業系資源ごみ原単位の予測結果

事業系資源原単位は、増加傾向にあるが。今後大きな増加とはならないと思われる。そのため、予測は相関係数が 2 位の 1 次傾向線を用いた。

	館山市	事業系資	源ごみ原	単位		(単位:	g/人目)
年度	実 績	1次傾向	2次傾向	1次指数	べき曲線	ロシ゛スティック	採用値
Н. 13	0.027						
Н. 14	0.050						
Н. 15	0.046						
Н. 16	0.039						
Н. 17	0.046						
Н. 18	0.043						
Н. 19	0.044						
Н. 20	0.047						
Н. 21	0.072						
Н. 22	0.072						
Н. 23		0.068	0.079	0.069	0.056	0.069	
H. 24		0.071	0.089	0.075	0.056	0.075	0.075
Н. 25		0.075	0.100	0.080	0.057	0.080	0.080
Н. 26		0.078	0.112	0.086	0.058	0.086	0.086
H. 27		0.082	0.125	0.092	0.058	0.092	0.092
Н. 28		0.085	0.139	0.099	0.059	0.099	0.099
Н. 29		0.089	0. 155	0.107	0.059	0.106	0.107
Н. 30		0.092	0.171	0.114	0.060	0.114	0.114
Н. 31		0.096	0.188	0. 123	0.060	0.122	0.123
Н. 32		0.099	0. 206	0. 132	0.061	0.131	0.132
Н. 33		0.103	0. 226	0.142	0.061	0.141	0.142
Н. 34		0.106	0.246	0. 152	0.062	0. 151	0.152
Н. 35		0.110	0. 268	0.164	0.062	0.162	0.164
Н. 36		0.113	0. 290	0. 176	0.062	0.174	0.176
Н. 37		0.117	0.314	0. 189	0.063	0.186	0.189
	係数	0.7636	0.8180	0. 7886	0.6537	0.7137	
順	位	3	1	2	5	4	

- 1) 1 次傾向線 Yt= 0 + 0 ×t
- 2) 2次傾向線 Yt= 0.003 \times t+ 0.001 \times t^2
- 3) 1次指数曲線 Yt= $0.04689 \times 1.07401685$ $^{^{\circ}}$ t
- 4) べき曲線 Yt= 0 + 0.1632 ×T 0 5) ロジスティック曲線 Yt= 5 ÷ {1+ e (0.07211201 4.659713 × t)}



資料5 ごみ量等の予測

資料表 5-1 ごみ量等の発生量の予測(このまま推移した場合)

貸料表				ひ 予測	(= 0) =	まま推杉	多した場	易合)																				
館山市	ごみ	9.処理の実績と推定(排	出量		このまま	で推移し	た場合の)予測																				
		年度	単位	H.13	H.14	H.15	H.16	H.17	H.18	H.19	H.20	H.21	H.22	H.23	H.24	H.25	H.26	H.27	H.28	H.29	H.30	H.31	H.32	Н.33	H.34	H.35	H.36	H.37
<u> </u>	(年	度末)	人	52,292	52,081	51,865	51,673	51,570	51,201	50,891	50,699	50,583	50,388	50,292	50,203	50,120	50,042	49,968	49,897	49,830	49,766	49,705	49,646	49,590	49,535	49,482	49,432	49,382
事業別		黄色は確定値	所	3,606	3,549	3,492	3,435	3,378	3,318	3,308	3,302	3,298	3,292	3,289	3,286	3,283	3,280	3,278	3,276	3,274	3,272	3,270	3,268	3,266	3,264	3,262	3,260	3,258
総封	出	量	t	28,593	27,165	26,550	25,210	25,628	25,447	25,241	24,277	23,284	23,141	23,112	23,015	22,889	22,804	22,690	22,585	22,521	22,422	22,333	22,276	22,194	22,113	22,042	21,971	21,905
総排	出量原	京単位	€/人日	#######	#######	#######	#######	#######	######	#######	#######	#######	#######	#######	#######	#######	#######	#######	#######	######	#######	#######	#######	#######	#######	#######	######	######
排	出	量	t	28,593	27,165	26,550	25,210	25,628	25,447	25,241	24,277	23,284	23,141	23,112	23,015	22,889	22,804	22,690	22,585	22,521	22,422	22,333	22,276	22,194	22,113	22,042	21,971	21,905
	排出量	上原単位	€/人日	1,498.1	1,429.0	1,402.4	1,336.6	1,361.4	1,361.6	1,358.8	1,311.8	1,261.2	1,258.1	1,259.1	1,255.9	1,251.2	1,248.4	1,244.1	1,240.1	1,238.2	1,234.3	1,231.1	1,229.4	1,226.1	1,223.0	1,220.4	1,217.7	1,215.3
	家庭	系ごみ排出量	t	20,647	18,980	18,294	17,661	17,732	17,644	17,285	16,649	16,021	15,888	15,847	15,752	15,664	15,582	15,502	15,428	15,359	15,291	15,227	15,163	15,103	15,046	14,990	14,937	14,884
	家	庭系ごみ原単位	8/人日	#######	998.5	966.3	936.3	942.0	944.1	930.5	899.7	867.7	863.8	863.3	859.6	856.2	853.1	850.0	847.1	844.5	841.8	839.3	836.8	834.4	832.2	830.0	827.9	825.8
		可燃ごみ量	t	16,156	13,957	13,136	12,839	13,034	12,987	12,695	12,072	11,342	11,182	11,161	11,046	10,940	10,840	10,748	10,660	10,578	10,499	10,425	10,354	10,286	10,221	10,159	10,100	10,043
		原単位	€/人日	846.5	734.2	693.9	680.7	692.4	694.9	683.4	652.4	614.3	608.0	608.0	602.8	598.0	593.5	589.3	585.3	581.6	578.0	574.6	571.4	568.3	565.3	562.5	559.8	557.2
	1 ~ 1	不燃ごみ量	t	0	26	61	308	288	423	392	350	405	504	486	508	525	541	554	566	578	587	593	600	605	609	612	615	616
	庭	原単位	€/人日	0.0	1.4	3.2	16.3	15.3	22.6	21.1	18.9	21.9	27.4	26.5	27.7	28.7	29.6	30.4	31.1	31.8	32.3	32.7	33.1	33.4	33.7	33.9	34.1	34.2
	[2]	粗大ごみ量(安房広域)	t	2,693	2,425	2,253	1,922	1,883	1,710	1,709	1,669	1,565	1,509	1,502	1,473	1,449	1,428	1,408	1,390	1,373	1,357	1,344	1,330	1,318	1,307	1,297	1,286	1,278
	み	原単位	€/人日	141.1	127.6	119.0	101.9	100.0	91.5	92.0	90.2	84.8	82.0	81.8	80.4	79.2	78.2	77.2	76.3	75.5	74.7	74.1	73.4	72.8	72.3	71.8	71.3	70.9
		資源ごみ量	t	1,798	2,572	2,844	2,592	2,527	2,524	2,489	2,558	2,709	2,693	2,698	2,725	2,750	2,773	2,792	2,812	2,830	2,848	2,865	2,879	2,894	2,909	2,922	2,936	2,947
		原単位	€/人日	94.2	135.3	150.2	137.4	134.3	135.1	134.0	138.2	146.7	146.4	147.0	148.7	150.3	151.8	153.1	154.4	155.6	156.8	157.9	158.9	159.9	160.9	161.8	162.7	163.5
	事業	系ごみ排出量	t	7,946	8,185	8,256	7,549	7,896	7,803	7,956	7,628	7,263	7,253	7,265	7,263	7,225	7,222	7,188	7,157	7,162	7,131	7,106	7,113	7,091	7,067	7,052	7,034	7,021
	事	業系ごみ原単位	\$/人日	416.3	430.5	436.1	400.3	419.4	417.5	428.3	412.1	393.5	394.3	395.8	396.3	395.0	395.3	394.1	393.0	393.7	392.5	391.8	392.6	391.7	390.8	390.4	389.8	389.5
	\vdash	"	t/所年	2.20	2.31	2.36	2.20	2.34	2.35	2.41	2.31	2.20	2.20	2.21	2.21	2.20	2.20	2.19	2.18	2.19	2.18	2.17	2.18	2.17	2.17	2.16	2.16	2.16
		可燃ごみ量	t	7,080	7,302	7,282	6,931	7,146	7,266	7,431	7,042	6,546	6,570	6,545	6,491	6,437	6,382	6,329	6,276	6,223	6,169	6,115	6,061	6,006	5,951	5,897	5,841	5,786
		原単位(人口)	8/人日	370.9	384.1	384.7	367.5	379.6	388.8	400.0	380.5	354.6	357.2	356.5	354.2	351.9	349.4	347.0	344.6	342.1	339.6	337.1	334.5	331.8	329.1	326.5	323.7	321.0
		原単位(事業所)	t/所年	1.96	2.06	2.09	2.02	2.12	2.19	2.25	2.13	1.98	2.00	1.99	1.98	1.96	1.95	1.93	1.92	1.90	1.89	1.87	1.85	1.84	1.82	1.81	1.79	1.78
		不燃ごみ量	t	769	704	813	484	595	393	381	430	481	445	493	526	525	558	557	557	589	589	589	621	621	620	620	619	619
	事	原単位(人口)	€/人日	40.3	37.0	42.9	25.7	31.6	21.0	20.5	23.2	26.1	24.2	26.9	28.7	28.7	30.5	30.5	30.6	32.4	32.4	32.5	34.3	34.3	34.3	34.3	34.3	34.3
	業	原単位(事業所)	t/所年	0.21	0.20	0.23	0.14	0.18	0.12	0.12	0.13	0.15	0.14	0.15	0.16	0.16	0.17	0.17	0.17	0.18	0.18	0.18	0.19	0.19	0.19	0.19	0.19	0.19
	系	粗大ごみ量	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	み	原単位(人口)	8/人日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		原単位(事業所)	t/所年	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		資源ごみ量	t	97	179	161	134	155	144	144	156	236	238	227	246	263	282	302	324	350	373	402	431	464	496	535	574	616
			€/人日		9.4		7.1	8.2	7.7	7.8	8.4	12.8	12.9	12.4	13.4	14.4	15.4	16.6	17.8	19.2	20.5	22.2	23.8	25.6	27.4		31.8	34.2
		原単位(事業所)	t/所年	0.027	0.050	0.046	0.039	0.046	0.043	0.044	0.047	0.072	0.072	0.069	0.075	0.080	0.086	0.092	0.099	0.107	0.114	0.123	0.132	0.142	0.152	0.164	0.176	0.189
1 -	+	その他	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		回収量	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			8/人日	-	-	-	_	-	_	-	_	-	_	-	-	_	-	_	-	-	_	_	-	-	_	-	-	-
# 		紙 類	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0]	0
<u> </u>	i	布 類	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0]	
H	`	缶 類	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0]	0
	1 H	びん類	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
自家处			t																									
資源化				12.7%	20.4%	28.9%	28.5%	28.8%	28.0%	27.9%	15.0%	16.3%	16.3%	16.3%	16.7%	17.0%	17.3%	17.6%	17.9%	18.2%	18.6%	18.9%	19.2%	19.5%	19.9%	20.3%	20.6%	21.0%
館山市		里内訳 - 1																										
	\vdash	内訳計	t	28,395	27,165	· ·	25,210		25,447		24,277	 	23,141	23,112	23,015	22,889				22,521	22,422	22,333	22,276		22,113		21,971	21,905
	1 H	直接焼却	t	23,236	21,259	20,418	19,770	20,180	20,253	20,126	19,114	17,888	17,752	17,706	17,537	17,377	17,222	17,077	16,936	16,801	16,668	16,540	16,415	16,292	16,172	16,056	15,941	15,829
内	1 1	直接最終処分	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
訳	1 1	焼却以外の中間処理	t	3,375	2,485		2,895		2,729		2,791	 	3,176	3,198	3,235	3,237	3,275		3,281	3,319	3,322	3,326	3,362	3,367	3,371	3,377	3,381	
		直接資源化	t	1,784	3,421	3,807	2,545	2,347	2,465	2,424	2,372	2,231	2,213	2,208	2,243	2,275	2,307	2,336	2,368	2,401	2,432	2,467	2,499	2,535	2,570	2,609	2,649	2,689

資料表 5-2 ごみ量等の発生量の予測(このまま推移した場合)

貝什么																											
<u>館山市</u>	ごみ処理の実績と推定(処			このまま	で推移し	た場合の)予測																				
	年度	単位	† 	H.14	H.15	H.16	H.17	H.18	H.19	H.20	H.21	H.22	H.23	H.24	H.25	H.26	H.27	H.28	H.29	H.30	H.31	H.32	H.33	H.34	H.35	H.36	H.37
	焼却処理量合計	t	23,809		21,060					19,792				18,986								18,929		18,708		18,503	
焼	直接焼却量	t	23,236	21,259	20,418	19,770	20,180	20,253	20,126	19,114	17,888	17,752	17,706	17,537	17,377	17,222	17,077	16,936	16,801	16,668	16,540	16,415	16,292	16,172	16,056	15,941	15,829
却	可燃系残渣	t	573	549			636	654	659	678	771	1,075	1,431	1,449		1,469	1,472	1,475	1,493	1,496	1,500	2,514	2,526	2,536	2,550	2,562	2,575
処	粗大ごみ処理施設	t	573	549	642	526	555	567	573	595	669	755	992	1,003	1,000	1,011	1,008	1,005	1,016	1,013	1,010	1,020	1,018	1,014	1,012	1,008	1,005
理	資源化施設	t	0	0	0	74	81	87	86	83	102	320	439	446	452	458	464	470	477	483	490	497	504	511	519	527	534
-	不燃残渣(H32以後)	t																				997	1,004	1,011	1,019	1,027	1,036
	廃ブラ焼却(H32以後)	t																				353	359	364	369	375	380
de en la l	小計	t	3,375	2,485	2,327	2,895	3,104	2,729	2,691	2,791	3,165	3,176	3,198	3,235	3,237	3,275	3,277	3,281	3,319	3,322	3,326	3,362	3,367	3,371	3,377	3,381	3,387
焼却以	粗大ごみ処理施設	t	2,693	2,425	1,928	2,132	2,104	1,649	1,614	1,578	1,563	1,588	1,613	1,625	1,604	1,619	1,600	1,581	1,595	1,576	1,555	1,568	1,547	1,526	1,504	1,479	1,456
外の中 間処理	資源化施設	t	682	60	399	763	1,000	1,080	1,077	1,213	1,602	1,588	1,585	1,610	1,633	1,656	1,677	1,700	1,724	1,746	1,771	1,794	1,820	1,845	1,873	1,902	1,931
间处理	その他の施設	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	最終処分量計(総埋立量)	t	4,491	2,872	693	721	652	839	592	3,747	3,635	3,485	3,941	3,930	3,910	3,901	3,885	3,869	3,862	3,848	3,835	2,833	2,815	2,796	2,779	2,761	2,744
	直接最終処分量	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
最	焼却残渣埋立量(2年平均)	+	3,543	2,185	n	n	n	n	n	3,119	3,032	2,882	3,024	3,000	2,975	2,953	2,931	2,909	2,890	2,870	2,850	2,833	2,815	2,796	2,779	2,761	2,744
終	不燃系残渣量	+	948	<u> </u>		721	652	839	592	628	603	603	917	930	935	948	954	960	972	978				2,,,,,,	2,110	2,,,,,,	
処	粗大ごみ処理施設	+	948		693	721	652	839	277	272	262	258	399	404	402	407	406	405	409	408	407	411	410	408	407	406	405
分	資源化施設	t	040	007	000	721	002	000	315	356	341	345		526		541	548	555	563	570	578	586	594	603	612	621	631
	その他の施設		0	0	0	0	0	0	010	000	041	040	010	020	000	041	040	000	000	070	070	000	004	000	012	021	- 001
ıkt. +n		τ .	0 540	0 000	0 000	0 070	0 000	0 100	0 000	0 110	0 000	0 000	0 004	0 000	0 075	0 050	0 001	0 000	0 000	0 070	0.050	0.050	0 005	0.010	0 005	0 500	0 522
焼却 残渣	灰(埋立+エコセメント:H32~14%) 焼却灰彩生物	τ	3,543		_		3,223	3,189	3,206		3,032	2,882	 	3,000		2,953		2,909	2,890	2,870	2,850	2,650	2,635	2,619	2,605	2,590	2,577
73.7直	焼却灰発生率		14.9%					15.3%	15.4%	15.8%	16.2%	15.3%		15.8%		15.8%		15.8%	15.8%	15.8%	15.8%	14.0%	14.0%	14.0%	14.0%	14.0%	14.0%
	直接資源化量小計(資源に比例)	t	1,784		3,807	2,545	2,347	2,465		2,372	2,231	2,213	2,208	2,243		2,307	2,336	2,368	2,401	2,432	2,467	2,499	2,535	2,570	2,609	2,649	2,689
	紙類	t	U	3,421	3,807	2,545	2,347	2,465	2,413	2,360	2,218	2,201	2,196	2,231	2,263	2,295		2,356	2,389	2,420	2,455	2,487	2,523	2,558	2,597	2,637	2,677
	紙バック	t	0	0	U	0	U	U	11	12	13	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
	紙製容器包装	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
直接	布 類	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
資源化	ベットボトル	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	金属類	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ガラス	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ブラスチック	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	Û	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	施設資源化量計	t	0	3,382	4,848	5,532	5,936	5,476	5,377	1,279	1,567	1,570	1,567	1,592	1,615	1,638	1,659	1,682	1,706	1,728	1,753	1,776	1,802	1,827	1,855	1,883	1,911
	エコセメント	t	0	878	2,868	3,073	3,223	3,189	3,206	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	粗大施設	t	0	1,252	990	885	897	804	760	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	紙 類	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	金属類	t	0	1,252	990	699	642	616	568	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	t	0	0	0	186	255	188	192	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施	資源化施設計(資源に比例)	t	0	0	0	689	919	679	651	1,279	1,567	1,570	1,567	1,592	1,615	1,638	1,659	1,682	1,706	1,728	1,753	1,776	1,802	1,827	1,855	1,883	1,911
設	紙 類	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	紙パック	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
源	資 紙パック 過 紙製容器包装 源 金属類	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
化	源 去 金属類	t	0	0	0	0	0	0	0	527	497	494	538	546	554	562	569	576	585	593	601	610	618	627	637	645	656
	Man	t	n	ñ	ň	546	739	531	504	489	524			548		563		579	587	594	603	611	620	628	638	648	657
	施 年 パットボトル	t	n	ň	ň	133	168	144	142		144			175		180		185	188		193	195	198	201	204	207	210
1	設しい白色トレイ	t	n	ň	n	n	η	η	5	5	7	5	6	6	6	7		7	7	7	7	7	7	7	7	8	
1		t	n	n	n	10	12	1	n	94	395	389	 	317		326		335	339	344	349	353	359	364	369	375	380
1	布 類	t	1 0	n	n	η	0	η η	n	0.4	n	000	n	η	021	020	000	n	n	n	η	000	n	n	n	0,0	- 000
	その他	+	1 "	n	n	n	0	n	n	n	ρ	n	<u> </u>	n	n	n	, i	0	n	n	n	n	n	n	n	n	
	資源化量合計	t	3,638	5,551	7,665	7,192	7,386	7,137	7,041	3,651	3,798	3,783	3,775	3,835	3,890	3,945	3,995	4,050	4,107	4,160	4,220	4,275	4,337	4,397	4,464	4,532	4,600
	集団回収	t	0,000	0,001	1,000	η,102	1,000	,,107 n	η, υψη	0,001	σ,700	0,700	0,770	σ,σσσ	0,000	ο,ο4ο	0,000	7,000	7,107 n	7,100 n	7,220 N	4,210	-7,007 N	7,007 D	7,70 1	7,002	
	エコセメント	t	1	878	2,868	3,073	3,223	3,189	3,206	0	, n	0	"	0	0	0	,	, n	0	0	, ,	, n	0	, n	- 0	0	
	金属類他(粗大施設)			1,252		885	897	804	760	0	0	0	0	0	0	0	0	- 0	0	0	0	0	- 0	0	0	- 0	
1	金周類他(租入施設) 紙 類	t		3,421						2,360	2,218	2,201	2,196	2,231	2,263	2,295	2,324	2,356	2,389	2,420	2,455	2,487	2,523	2,558	2,597	2,637	2,677
資	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	t		0,441	0,80/	2,040	2,54/	2,465																			
源	紙パック	t				U	U	U	11	12	13	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
化品	紙製容器包装 企品類	t	-								40-	40.4	500	F 40		500	F00	530	505	F00	004		0.10	007	007	0.45	
量合	金属類	t .				U	U	U	0	527	497	494		546		562		576	585	593	601	610	618	627	637	645	656
計	ガラス類	t	-			546	739	531	504	489	524	506		548		563	571	579	587	594	603	611	620	628	638	648	657
"'	ベットボトル	t				133	168	144	142	164	144			175		180		185	188		193	195	198	201	204	207	210
	白色トレイ	t	-			0	0	0	5		7		6	6	6	7	· · · · ·	7	7		7	7	7	7	7	8	8
	プラスチック類	t				10	12	4	0	94	395	389	312	317	321	326	330	335	339	344	349						
1	布 類	t				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	t				0	0	0	0	0	0	0	I 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

資料表 5-3 ごみ量等の発生量の予測 (新たな施策を実施した場合)

館山	Ħ .=".	み処理の実績と推定(排出量) > 1 181	新たな浦		きを行った	場合の言	予測																			
		年度	単位	H.13	H.14	H.15	H.16	H. 17	H.18	H.19	H.20	H.21	H.22	H.23	H.24	H.25	H.26	H.27	H.28	H.29	H.30	H.31	H.32	Н.33	H.34	H.35	H.36	H.37
] (年			52,292	52,081	51,865	51,673	51,570	51,201	50,891	50,699	50,583	50,388	50,292	50,203	50,120	50,042	49,968	49,897	49,830	49,766	49,705	49,646	49,590	49,535	49,482		49,382
事業	听数	黄色は確定値	所	3,606	3,549	3,492	3,435	3,378	3,318	3,308	3,302	3,298	3,292	3,289	3,286	3,283	3,280	3,278	3,276	3,274	3,272	3,270	3,268	3,266	3,264	3,262	3,260	3,258
	非出		t	28,593	27,165	26,550	25,210	25,628	25,447	25,241	24,277	23,284	23,141	22,956	22,735	22,453	22,213	21,946	21,719	21,533	21,317	21,135	20,927	20,721	20,519	20,319	20,155	19,962
			€/人日	1,498	1,429	1,402	1,337	1,361	1,362	1,359	1,312	1,261	1,258	1,251	1,241	1,227	1,216	1,203	1,193	1,184	1,173	1,165	1,155	1,145	1,135	1,125	1,117	1,108
l I	1 出	量	t	28,593	27,165		25,210	25,628	25,447	25,241	24,277	23,284	23,141	22,956	22,735	22,453	22,213	21,946	21,719	21,533	21,317	21,135	20,927	20,721	20,519	20,319	20,155	19,962
			€/人日	1,498.1	1,429.0		1,336.6	1,361.4	1,361.6	1,358.8	1,311.8	1,261.2	1,258.1	1,250.6	1,240.8	1,227.4	1,216.2	1,203.3	1,192.6	1,183.9	1,173.4	1,164.9	1,154.9	1,144.8	1,135.0	1,125.0		1,107.5
		 ≦系ごみ排出量	t	20,647	18,980	18,294	17,661	17,732	17,644	17,285	16,649	16,021	15,888	15,754	15,571	15,394	15,227	15,063	14,905	14,756	14,609	14,464	14,325	14,189	14,056	13,925	13,799	13,674
	F		8/人日	#######	998.5		936.3	942.0	944.1	930.5	899.7	867.7	863.8	858.2	849.8	841.5	833.7	825.9	818.4	811.3	804.2	797.3	790.5	783.9	777.5	771.0	764.8	758.6
	\vdash	可燃ごみ量	t	16,156	13,957	13,136	12,839	13,034	12,987	12,695	12,072	11,342	11,182	11,071	10,870	10,676	10,493	10,317	10,148	9,985	9,827	9,673	9,526	9,381	9,239	9,103	8,969	8,837
		原単位	€/人日	846.5		693.9	680.7	692.4	694.9	683.4	652.4	614.3	608.0	603.1	593.2	583.6	574.5	565.7	557.2	549.0	541.0	533.2	525.7	518.3	511.0	504.0	497.1	490.3
			t	0	26	61	308	288	423	392	350	405	504	483	500	512	524	533	539	546	549	550	553	552	551	549	547	543
	庭	原単位	8/人日	0.0		3.2	16.3	15.3	22.6	21.1	18.9	21.9	27.4	26.3	27.3	28.0	28.7	29.2	29.6	30.0	30.2	30.3	30.5	30.5	30.5	30.4	30.3	30.1
	系	<u> </u>	+	2,693		2,253	1,922	1,883	1,710	1,709	1,669	1,565	1,509	1,489	1,449	1,414	1,383	1,351	1,322	1,297	1,270	1,248	1,223	1,202	1,182	1,161	1,142	1,125
	しみ	原単位	8/人日	141.1	127.6	119.0	101.9	100.0	91.5	92.0	90.2	84.8	82.0	81.1	79.1	77.3	75.7	74.1	72.6	71.3	69.9	68.8	67.5	66.4	65.4	64.3	63.3	62.4
	1	<u> </u>	t t	1,798			2,592	2,527	2,524	2,489	2,558	2,709	2,693	2,711	2,752	2,792	2,827	2,862	2,896	2,928	2,963	2,993	3,023	3,054	3,084	3,112	3,141	3,169
		原単位	8/人日	94.2		150.2	137.4	134.3	135.1	134.0	138.2	146.7	146.4	147.7	150.2	152.6	154.8	156.9	159.0	161.0	163.1	165.0	166.8	168.7	170.6	172.3	174.1	175.8
	± #	<u> </u>	8771	7,946			7,549	7,896	7,803	7,956	7,628	7,263	7,253	7,202	7,164	7,059	6,986	6,883	6,814	6,777	6,708	6,671	6,602	6,532	6,463	6,394	6,356	6,288
	H-	≅ポニの1#出里 ■業系ごみ原単位	8/人日	416.3		436.1	400.3	419.4	417.5	428.3		393.5	394.3	392.4	391.0	385.9	382.5	377.4	374.2	372.6	369.2	367.6	364.4	360.9	357.5	354.0	352.3	348.9
	-	#未示このぶ手位	t/所年				 		 		412.1																1.95	1.93
	\vdash		<u> </u>	2.20		2.36	2.20	2.34	2.35	2.41	2.31	2.20	2.20	2.19	2.18	2.15	2.13	2.10	2.08	2.07	2.05	2.04	2.02	2.00	1.98	1.96		
		可燃ごみ量	t	7,080			6,931	7,146	7,266	7,431	7,042	6,546	6,570	6,479	6,375	6,271	6,166	6,064	5,962	5,860	5,759	5,690	5,588	5,487	5,386	5,284	5,183	5,082
		原単位(人口)	8/人日	370.9		384.7	367.5	379.6	388.8	400.0	380.5	354.6	357.2	353.0	347.9	342.8	337.6	332.5	327.4	322.2	317.0	313.6	308.4	303.1	297.9	292.6	287.3	282.0
		原単位(事業所)	t/所年	1.96	_	2.09	2.02	2.12	2.19	2.25	2.13	1.98	2.00	1.97	1.94	1.91	1.88	1.85	1.82	1.79	1.76	1.74	1.71	1.68	1.65	1.62	1.59	1.56
		不燃ごみ量	t	769			484	595	393	381	430	481	445	493	526	525	525	524	524	557	556	556	556	555	555	555	554	554
	事	原単位(人口)	8/人日	40.3		42.9	25.7	31.6	21.0	20.5	23.2	26.1	24.2	26.9	28.7	28.7	28.7	28.7	28.8	30.6	30.6	30.6	30.7	30.7	30.7	30.7	30.7	30.7
	業	原単位(事業所)	t/所年	0.21	0.20	0.23	0.14	0.18	0.12	0.12	0.13	0.15	0.14	0.15	0.16	0.16	0.16	0.16	0.16	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17
	系 ご	粗大ごみ量	t	U	U	U	U	U	U	U	U	U	U	U	U	U	U	U	U	U	U	U	U	U	U	U	U	
	み	原単位(人口)	8/人日	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		原単位(事業所)	t/所年	0.00		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		資源ごみ量 	t	97		161	134	155	144	144	156	236	238	230	263	263	295	295	328	360	393	425	458	490	522	555	619	652
		原単位(人口)	8/人日	5.1		8.5	7.1	8.2	7.7	7.8	8.4	12.8	12.9	12.5	14.4	14.4	16.2	16.2	18.0	19.8	21.6	23.4	25.3	27.1	28.9	30.7	34.3	36.2
			t/所年	0.03	0.05	0.05	0.04	0.05	0.04	0.04	0.05	0.07	0.07	0.07	0.08	0.08	0.09	0.09	0.10	0.11	0.12	0.13	0.14	0.15	0.16	0.17	0.19	0.20
	_	その他	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		回収量	t	0	0	0	0	0	•	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	- 1	图 回収原単位	8/人日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	表	紙類	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	쁴ᅵ	布類	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	- 1	缶 類	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	- 1	びん類	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ш		その他	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自家				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
資源				12.7%	20.4%	28.9%	28.5%	28.8%	28.0%	27.9%	15.0%	16.3%	16.3%	16.6%	17.0%	17.5%	17.9%	18.3%	18.7%	19.1%	19.5%	19.9%	18.6%	19.0%	19.4%	19.8%	20.2%	20.6%
館山		理内訳 - 1												22,956														
	処理	内訳計	t	28,395	27,165	26,552	25,210	25,631	25,447	25,241	24,277	23,284	23,141	22,956	22,735	22,453	22,213	21,946	21,719	21,533	21,317	21,135	20,927	20,721	20,519	20,319	20,155	19,962
処理		直接焼却	t	23,236	21,259	20,418	19,770	20,180	20,253	20,126	19,114	17,888	17,752	17,550	17,245	16,947	16,659	16,381	16,110	15,845	15,586	15,363	15,114	14,868	14,625	14,387	14,152	13,919
理 内		直接最終処分	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
訳		焼却以外の中間処理	t	3,375	2,485	2,327	2,895	3,104	2,729	2,691	2,791	3,165	3,176	3,178	3,228	3,211	3,230	3,212	3,228	3,281	3,295	3,311	3,327	3,342	3,358	3,373	3,420	3,437
		直接資源化	t	1,784	3,421	3,807	2,545	2,347	2,465	2,424	2,372	2,231	2,213	2,228	2,262	2,295	2,324	2,353	2,381	2,407	2,436	2,461	2,486	2,511	2,536	2,559	2,583	2,606

資料表 5-4 ごみ量等の発生量の予測 (新たな施策を実施した場合)

		み処理の実績と推定(タ				新たな減				7. WH																		
£8 CD 111			単位	H.13	H.14	H. 15	H. 16	H. 17	и. 18 Н. 18	H. 19	H.20	H.21	H.22	H.23	H.24	H.25	H.26	H.27	H.28	H.29	H.30	H.31	H.32	Н.33	H.34	H.35	H.36	H.37
	焼却	0. 処理量合計	+ 1.22	23,809		21,060	20,370	20,816	20,907	-	19,792		18,827	18,981	18,694		18,128		17,585		17,082	16,863	17,618		17,152		16,709	16,487
	· · · ·	直接焼却量	t	23,236	21,259		19,770	20,180	20,253		19,114		17,752	17,550	17,245	16,947	16,659		16,110		15,586	15,363	15,114		14,625		14,152	13,919
焼	1 1	可燃系残渣	t	573	549	642	600	636	654	659	678		1,075	1,431	1,449	1,452	1,469		1,475	1,493	1,496	1,500	2,504		2,527		2,557	2,568
却		粗大ごみ処理施設	t	573	549	642	526	555	567	573	595		755	992	1,003	1,000	1,011	1,008	1,005	1,016	1,013	1,010	1,020	1,018	1,014		1,008	1,005
<u>処</u> 理		資源化施設	t	0	0	0	7.4	81	87	86	83	102	320	439	446	452	458	464	470	477	483	490	497	504	511	519	527	534
~		不燃残渣(H31以後	t																				637	641	645	649	658	662
		廃ブラ(H32以後)	t																				350	354	357	360	364	367
焼却以	小計		t	3,375	2,485	2,327	2,895	3,104	2,729	2,691	2,791	3,165	3,176	3,178	3,228	3,211	3,230	3,212	3,228	3,281	3,295	3,311	3,327	3,342	3,358	3,373	3,420	3,437
外の中	-	ごみ処理施設	t	2,693	2,425	1,928	2,132	2,104	1,649		1,578		1,588	1,579	1,605	1,564	1,562	1,523	1,519	1,553	1,546	1,544	1,542		1,537	1,535	1,565	1,565
間処理		化施設	t	682	60	399	763	1,000	1,080	1,077	1,213	1,602	1,588	1,599	1,623	1,647	1,668	1,689	1,709	1,728	1,749	1,767	1,785	1,803	1,821	1,838	1,855	1,872
)他の施設	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	-	· 四分量計(総埋立量)	t	4,491	2,872	693	721	652	839	592	3,747	3,635	3,485	3,603	3,567	3,518	3,479	3,434	3,394	3,365	3,328	3,297	2,784	2,747	2,710	2,674	2,640	2,605
最		最終処分量	t	0 540	0 405	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 054	0	0	0	0 770	0 700	0	0	0 704	0	0 740	0	0)	0
終		『残渣埋立量(2年平均)	t	3,543	2,185	0 0 0	704	0.50	U	500	3,119		2,882	2,999	2,954	2,907	2,864		2,778		2,699	2,664	2,784		2,710	2,674	2,640	2,605
処		《系残渣量 粗大ごみ処理施設	t	948	687	693	721	652	839	592	628 272	603	603	604	613	611	615	613	616	626	629		(H32以後		0.50	050		057
分			t	948	687	693	721	652	839	277			258	257	261	254	254		247	253	252	252	252		252		257	257 405
	1 1	資源化施設 その他の施設	t	U n	0	0	U	0	0	315	356 0	341	345 0	347	352 0	357 0	361	365	369 0	373	377 0	381	385 0	389	393 0	397	401 0	400
焼却	_	<u>その他の施設</u> 埋立+エコセメント:H32~14%	+	3,543	3,063	2,868	3,073	3,223	3,189	3,206	3,119	3,032	2,882	2,999	2,954	2,907	2,864	2,821	2,778	2,739	2,699	2,664	2,467	2,434	2,401	2,370	2,339	2,308
残渣	1	焼却灰発生率		14.9%	14.0%		15.1%	15.5%	15.3%	15.4%	15.8%		15.3%	15.8%	15.8%	15.8%	15.8%	15.8%	15.8%	15.8%	15.8%	15.8%	14.0%		14.0%		14.0%	14.0%
	_	※源化量小計(資源に比例)	t	1,784	3,421	3,807	2,545	2,347	2,465		2,372		2,213	2,228	2,262	2,295	2,324		2,381	2,407	2,436	2,461	2,486		2,536		2,583	2,606
		紙類	t	0	3,421	3,807	2,545	2,347	2,465		2,360		2,201	2,216	2,250	2,283	2,312	2,341	2,369	2,395	2,424	2,449	2,474		2,524		2,571	2,594
		紙バック	t	o o	0	0	0	0	0	11	12		12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	 	12		12	12
		紙製容器包装		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0,	0
直接		布 類	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
資源化		ベットボトル	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		金属類	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1 1	ガラス	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1 1	ブラスチック	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	_	その他	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0		0	0)	0
		战資源化量計 - I= I ⋅ I ⋅ I	t	U	3,382	4,848	5,532	5,936	5,476	5,377	1,279	1,567	1,570	1,580	1,604	1,627	1,647	1,667	1,687	1,706	1,726	1,743	1,760	1,778	1,795	1,811	1,828	1,844
	-	1セメント 〔施設	t	0	878 1,252	2,868 990	3,073 885	3,223 897	3,189 804	3,206 760	0	0	0	0	0	0	0	0	U	0	0	0	0	0	0	0		0
		紙類	+	1	1,202	000	000	007	004	760	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		<u> </u>
		金属類	+	n	1,252	990	699	642	616	568	0	n	0	n	n	n n	n	n	0	n	ů	n	0	n	0	n		i i
		その他	t	Ö	0	0	186	255	188	192	0	0	0	0	0	Ů	0	Ŏ	Ů	0	Ů	0	0	Ů	0	ő		0
施	-	資源化施設計(資源に比例)	t	0	0	0	689	919	679	651	1,279	1,567	1,570	1,580	1,604	1,627	1,647	1,667	1,687	1,706	1,728	1,743	1,760	1,778	1,795	1,811	1,828	1,844
設		紙類	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0,	0
資		紙バック	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
源	資	過紙製容器包装	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
化	資源	去 金属類	t	0	0	0	0	0	0	0	527		494	538	546	554	562		576		593	601	610		627		645	
	化	毎 ガラス類	t	0	0	0	546	739	531	504	489		506	544	552	560	567		580	587	594	600	605		617		629	
	施設	ペットボトル	t	0	0	0	133	168	144	142	164	144	176	174	176	179	181	183	186	188	190	192	194		197		201	203
	I I	比白色トレイ	t	0	0	0	0	0	0	5	5	7	5	6	6	7	7	7	7	7	7	7	7	<u> </u>	7	· · ·	7]	7
		例 ブラスチック類	t	0	U	0	10	12	4	0	94	395	389	314	319	324	328	332	336	339	343	347	350	354	357	360	364	367
		布 類 その他	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	U	0		0	0	0	0	- 0	0	0		- "
	225年	化量合計		3,638	5,551	7,665	7,192	7,386	7,137	7,041	3,651	3,798	3,783	3,804	3,861	3,919	3,969	4,017	4,066	4,113	4,163	4,208	3,902	3,944	3,984	4,025	4,065	4,106
		集団回収	t	0,000	0,001	7,000	7,102	7,000	7,107 N	7,041	0,001	0,700	0,700	3,004	0,001	0,010	0,000	4,017	4,000	4,110	4,100	4,200	0,002	0,044	0,004	4,020	4,000	4,100
		エコセメント	t	Ö	878	2,868	3,073	3,223	3,189	3,206	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
		金属類他(粗大施設)	t	0	1,252	990	885	897	804		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	- 0	0
資		紙類	t	0	3,421		2,545	2,347	2,465		2,360	2,218	2,201	2,216	2,250	2,283	2,312	2,341	2,369	2,395	2,424	2,449	2,474	2,499	2,524	2,547	2,571	2,594
源	1 1	紙バック	t	0	0	0	0	0	0	11	12		12	12	12	12	12		12		12	12	12		12		12	
化		紙製容器包装	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0															
量		金属類	t	0	0	0	0	0	0	0	527		494	538	546	554	562	569	576	585	593	601	610		627		645	
合計	1 1	ガラス類	t	0	0	0	546	739	531	504	489		506	544	552	560	567	573	580	587	594	600	605		617		629	
計		ペットボトル	t	0	0	0	133	168	144	142	164	144	176	174	176	179	181	183	186	188	190	192	194	196	197	199	201	203
		白色トレイ	t	0	0	0	0	0	0	5	5	7	5	6	6	7	7	7	7	7		7	7	7	7	7	7	7
		プラスチック類	t	0	0	0	10	12	4	0	94	395	389	314	319	324	328	332	336	339	343	347						
		布 類	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		その他	t	0	0	U	U	U	0	l U	0	U	0	U	0	U	0	U	U	U	U	U	0	<u> </u>	0	U	<u> </u>	U

資料6 排出抑制及び資源化に向けての参考例

- 1 マイバックの利用 (レジ袋を使わない)の例本市のスーパー、お店等でのレジ袋をもらわず、マイバッグを使用する。(試算)
 - ① レジ袋消費量=年間 300 枚/人×9.9g/枚×5 万人=約146t/年
 - ② これを60%減量化すると 146×60%=約88t/年 の発生抑制効果がある。
- 2 割り箸の廃止及び有料化の例

マイ箸を持参したり、割り箸の代わりにリターナブル箸を利用する。また、スーパー、お店等での割り箸は有料化する。

(試算)

- ① 割り箸消費量=年間 200 膳/人×5 g/膳×5 万人=5 0 t/年
- ② これを 50%減量化すると $50 \times 50\% = 25 t/$ 年 の発生抑制効果がある。
- 3 新聞・雑誌類の資源化の例

新聞・雑誌類の資源化をさらに推進する。消費量と現在の資源化量を求め、さらなる資源化を目標とした場合。

(試算: H22 年度:全国製紙原料商工組合連合会資料より) http://www.zengenren.com/kosi/ksindex.html

① 紙の生産量

紙・板紙の生産量は、約 2,736 万 t/年に対し、古紙の量は、1,724 \overline{D} t /年 であった。この量が平均的に本市に当てはまると仮定すると本市の回収量は、次のように計算される。

1,724 万 t ×5 万人÷12,600 万人(国内人口) =約 6,840t/年 このうち、家庭系資源ごみまたは持込みごみにより可能な資源化量を上記の 50%と仮定すると、3,420 t /年となる。

③ 現在の回収量

平成22年度の本市の古紙回収量は、2,201t/年であった。

この差の50%を資源化すると

 $(3,420-2,201) \times 50\%$ = 約610t/年 の発生抑制、資源化効果がある。

4 厨芥類の資源化

コンポストの補助を強化する一方、団地や集合住宅に中型減<mark>容</mark>機を設置し、厨芥類の減量化を図る。

(試算)

- ① 平成 22 年度の本市の可燃ごみのごみ質は、水分 47%、可燃分 47.5%で、可燃分中の厨芥類は 10.1%であった。水分のうち 80%(仮定)が厨芥類のものとすると、全ごみ量に対する厨芥類の水分割合は、(47%×80%=) 3 8 %である。
- ② 平成 22 年度の可燃ごみ量は、約 17,752 t であった。従って、このうち厨芥類に由来する水分は、(17,752 t ×38%=) 6,746 t/年と推定される。
- ③ 上記のうち、20%を減用化すると、 6,746×20%=約1,350t/年 の発生抑制効果がある。

5 まとめ

目標数値として、次の値を設定する

- ① レジ袋の発生抑制量 = 88 t/年
- ② 割り箸の発生抑制量 = 25 t/年
- ③ 新聞・雑誌の資源化量= 610 t/年
- ④ <u>厨芥類の発生抑制量 = 1,350 t/年</u>合 計 2,073 t/年

この量は、平成22年度のごみ排出量23,141tの約9%に相当する。

資料7 計画施設の規模

組合で計画する施設の規模は、次のとおりである。

1 熱回収施設

計画する可燃ごみ処理施設の施設規模は、種々の施策により減量化目標を達成した場合の数値で算出することとし、「廃棄物処理施設整備費国庫補助金交付要綱の取扱いについて 平成 15 年 12 月 15 日 環廃対発第 031215002 号」に基づき算出する。

熱回収施設稼働率= $((365-85)/365) \times 0.96 = 0.7364$

可燃ごみ処理施設規模=計画年間日平均処理量*1÷実稼働率*2÷調整稼働率*3

- ※1:計画年間日平均処理量は、施設の計画目標年度における年間処理量の日平均値とされる。ここで、施設の計画目標年度は、施設の稼動予定年度(平成32年度)の7年後を超えない範囲で将来予測の確度などを勘案することとされている。このため、現時点における予測可能な範囲での施設の計画目標年度は、本基本計画の目標年度である平成32年度とする。
- ※ 2: 実稼働率は、「(365 日 年間停止日数) ÷365 日」で表され、年間停止日数については85 日とする。
- ※3:調整稼働率は、正常に運転される予定の日においても、故障の修理、やむを 得ない一時休止のため処理能力が低下することを考慮した係数(96%)とする。
- (1) 平成 32 年度の組合の焼却量予測結果 43,722 t/年=119.8 t/日
- (2) 観光客による可燃ごみ量
 - ・組合構成区域の観光客数

10,000 千人/年

・観光客によるごみの原単位

平成32年の組合の可燃ごみ原単位は783.7g/人日で、観光客は6時間滞在とすると観光客の原単位は、783.7×6/24=195.9g/人日

・観光客によるごみ発生量

10,000 千人×195.9/365 日/1,000=5.4 t/日

- (3) 平成32年度の焼却量及び熱回収施設規模
 - ① 焼却量 = (119.9+5.4) = 125.3 t/日
 - ② 計画規模=125.3/0.7364 = 1 7 0 t/日

熱回収施設計画規模 170 t/日

2 マテリアルリサイクル施設規模

(1) 粗大・不燃ごみ処理施設

粗大・不燃ごみ処理施設の規模は、組合のごみ量の予測結果から次のように算 定した。

- ① 粗大ごみ及び不燃ごみ量は、表のとおりである。
- ② 施設の稼働率及び変動係数を次のように設定した。

休止日 = (土日)102+(祝祭日・暮正月)19+(点検整備)25=146 日より 稼働率 = (365-146)/365=60.0%

変動係数=1.1(季節変動)

③ 計画施設規模=計画日処理量/稼働率より、表の計画規模を求めた。

その結果、不燃・粗大ごみ処理施設の規模は、17 t/日である。

資料表 7-1 予測結果から算定した粗大・不燃ごみ処理施設の規模

			H31	H32	Н33	H34	H35	Н36	Н37
	館山市	1, 270	1, 248	1, 223	1, 202	1, 182	1, 161	1, 142	1, 125
	鴨川市	68	64	61	58	56	53	51	50
粗大ごみ	南房総市	296	294	291	291	290	289	289	288
	鋸南町	97	92	87	81	77	71	67	62
	合計	1, 731	1, 698	1,662	1,632	1,605	1, 574	1, 549	1, 525
	館山市	1, 105	1, 106	1, 109	1, 107	1, 106	1, 104	1, 101	1,097
	鴨川市	151	156	158	160	163	165	166	168
不燃ごみ	南房総市	129	127	127	125	125	123	123	121
	鋸南町	33	33	32	32	31	31	31	30
	合計	1, 418	1, 422	1, 426	1, 424	1, 425	1, 423	1, 421	1,416
	稼働率	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%	60.0%
計画規模	変動係数	1. 1	1. 1	1. 1	1. 1	1. 1	1. 1	1. 1	1. 1
(t/目)	粗大ごみ	9	9	9	9	9	8	8	8
	不燃ごみ	8	8	8	8	8	8	8	8

(2) びん、缶、ペットボトルの施設規模

これらの資源は、国内の各資源物のリサイクル率から次のように算定した。

- ・各資源のリサイクル協会から発表されている資源物の消費量等及びリサイクル率をもとに、組合構成区域の消費量とリサイクル量を求めた。
- ・求めたリサイクル量に対して、不燃・粗大ごみと同様の施設稼働率を用いて計画施設の規模を求めた。なお日本人口を125,000千人としている。

① 缶類 (スチール缶)

スチール缶の組合内のリサイクル量を資料表 7-2 に示す。

資料表 7-2 スチール缶の組合内リサイクル量の予測

	単位	H20	H22	H24	H26	H28	H30	H31	H32	Н33	H34	H35	H36	H37
消費量	千t	772	669	618	579	552	537	534	534	534	534	534	534	534
資源化量	千t	683	602	562	533	513	505	505	507	510	513	515	518	521
リサイクル率	%	88.5%	90.0%	91.0%	92.0%	93%	94%	95%	95%	96%	96%	97%	97%	98%
組合人口	千人	141	139	138	138	137	136	136	136	136	135	135	135	135
組合量	t	773	671	622	587	562	551	550	551	553	555	557	559	561

② 缶類 (アルミ缶)

アルミ缶の組合内のリサイクル量を資料表 7-3 に示す。

資料表 7-3 アルミ缶の組合内リサイクル量の予測

		2	1 / 1				1 п							
	単位	H20	H22	H24	H26	H28	H30	H31	H32	Н33	H34	H35	H36	H37
消費量	千t	299	298	298	298	298	298	298	298	298	298	298	298	298
資源化量	千t	260	280	283	286	289	290	291	291	292	293	293	294	294
リサイクル率	%	87.0%	94.0%	95.0%	96.0%	97.0%	97.4%	97.6%	97.8%	98.0%	98.2%	98.4%	98.6%	98.8%
組合人口	千人	141	139	138	138	136. 9	136. 4	136. 1	135.8	135.6	135.3	135. 1	134. 9	134. 7
組合量	t	294	312	313	315	317	316	317	316	317	317	317	317	317

③ ガラス類

ガラス類の組合内のリサイクル量を資料表 7-4 に示す。

資料表 7-4 ガラス類の組合内リサイクル量の予測

	単位	H20	H22	H24	H26	H28	H30	H31	H32	H32	H32	H32	H32	H32
消費量	千t	1, 387	1, 300	1, 249	1, 210	1, 183	1, 168	1, 165	1, 165	1, 165	1, 165	1, 165	1, 165	1, 165
資源化量	千t	1,340	1, 270	1, 226	1, 192	1, 170	1, 160	1, 159	1, 162	1, 162	1, 162	1, 162	1, 162	1, 162
リサイクル率	%	96.6%	97.7%	98.1%	98. 5%	98. 9%	99. 3%	99. 5%	99. 7%	99. 7%	99. 7%	99. 7%	99. 7%	99. 7%
組合人口	千人	141	139	138	138	137	136	136	136	136	135	135	135	135
組合量	t	1,516	1, 415	1, 357	1, 312	1, 282	1, 265	1, 262	1, 263	1, 260	1, 258	1, 256	1, 254	1, 252

④ ペットボトル

ペットボトルの組合内のリサイクル量を資料表 7-5 に示す。

資料表 7-5 ペットボトルの組合内リサイクル量の予測

	単位	H20	H22	H24	H26	H28	H30	H31	H32	Н33	H34	Н35	Н36	H37
消費量	千t	573	559	538	521	508	499	496	494	494	494	494	494	494
資源化量	千t	283	284	278	275	273	273	274	275	278	280	283	285	288
リサイクル率	%	49.4%	50.7%	51.7%	52.7%	53. 7%	54. 7%	55. 2%	55. 7%	56. 2%	56. 7%	57. 2%	57.7%	58.2%
組合人口	千人	141.4	139. 2	138. 4	137.6	136.9	136. 4	136. 1	135.8	135.6	135. 3	135. 1	134. 9	134. 7
組合量	t	320	316	308	303	299	298	298	299	302	303	306	308	310

⑤ 計画規模

以上の計算の結果、資源物の計画規模を資料表 7-6 のように求めた。なお、変動係数は、ペットボトルは、1.4、その他の資源は、1.2 とした。

表 7-6 資源物の計画施設規模

		年間量	日量	稼働率	変動係数	規模	時間量
		t	t/日			t/目	t/hr
	スチール	561	1.6	60.0%	1. 25	3.4	0.7
缶類	アルミ	317	0.9	60.0%	1. 25	1.9	0.4
	合計	878	2.5		_	5.3	0.1
びん	類	1, 252	3. 5	60.0%	1. 25	7. 3	1.5
ペットボトル		310	0.9	60.0%	1.40	2. 1	0.5
合	計	2, 440	6. 9		_	14.7	2. 1

(3) まとめ

粗大ごみ処理施設17t/日、資源ごみ処理施設15t/日の合計32t/日である。

マテリアルリサイクル施設計画 32 t/日